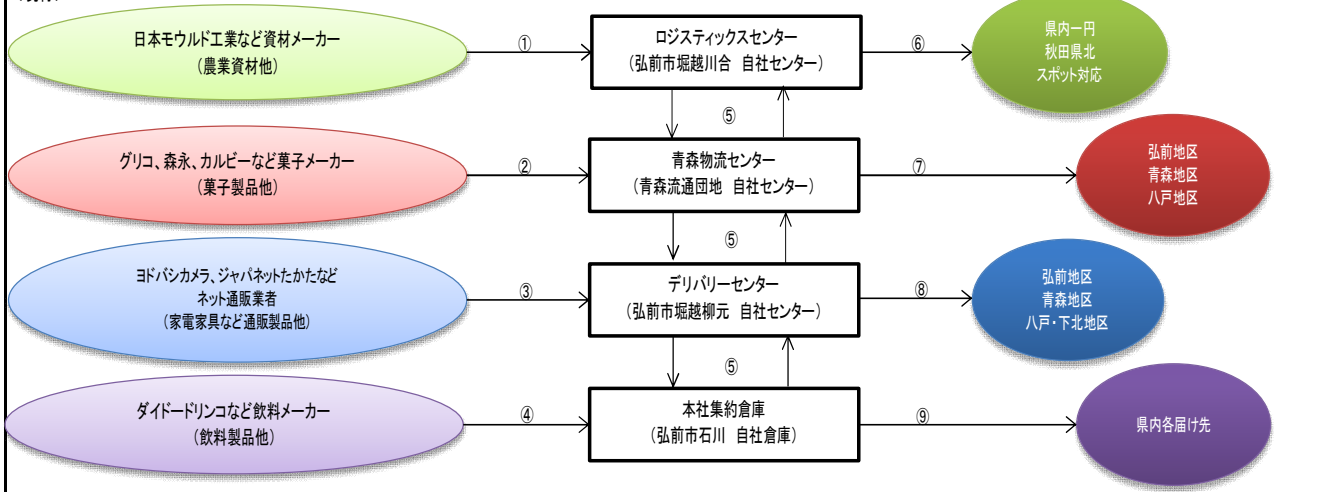


## ワーク物流株式会社 物流効率化計画概要

<現行>

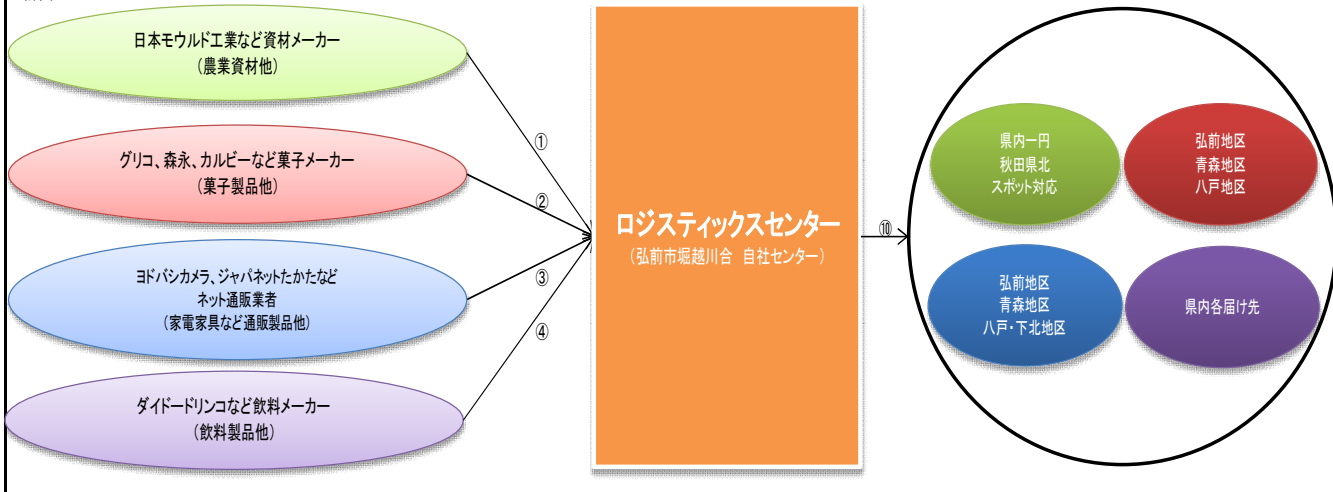


<現行>

- ・企業・商品別に指定された拠点への指定輸送による、輸送の遠距離化
- ・4拠点間での横持ちの発生
- ・拠点点点による情報の煩雑化と、煩雑化に伴う情報処理コストの増加
- ・同一商品輸送によるトラック積載率の低下

物流コストの増加と  
CO2排出量の増加

<計画>



<計画>

- ・拠点集約による輸送距離の短縮化
- ・拠点間での横持ちの廃止
- ・拠点集約による情報の一括管理化と、一括管理による情報処理コストの低減
- ・同一地域への混載配送によるトラック積載率の上昇

物流コストの低減と  
CO2排出量の低減

※①、④…メーカーから自社輸送 ②、③…メーカーから他運送会社による輸送 ⑤…拠点間転送 ⑥～⑩…拠点より自社配送